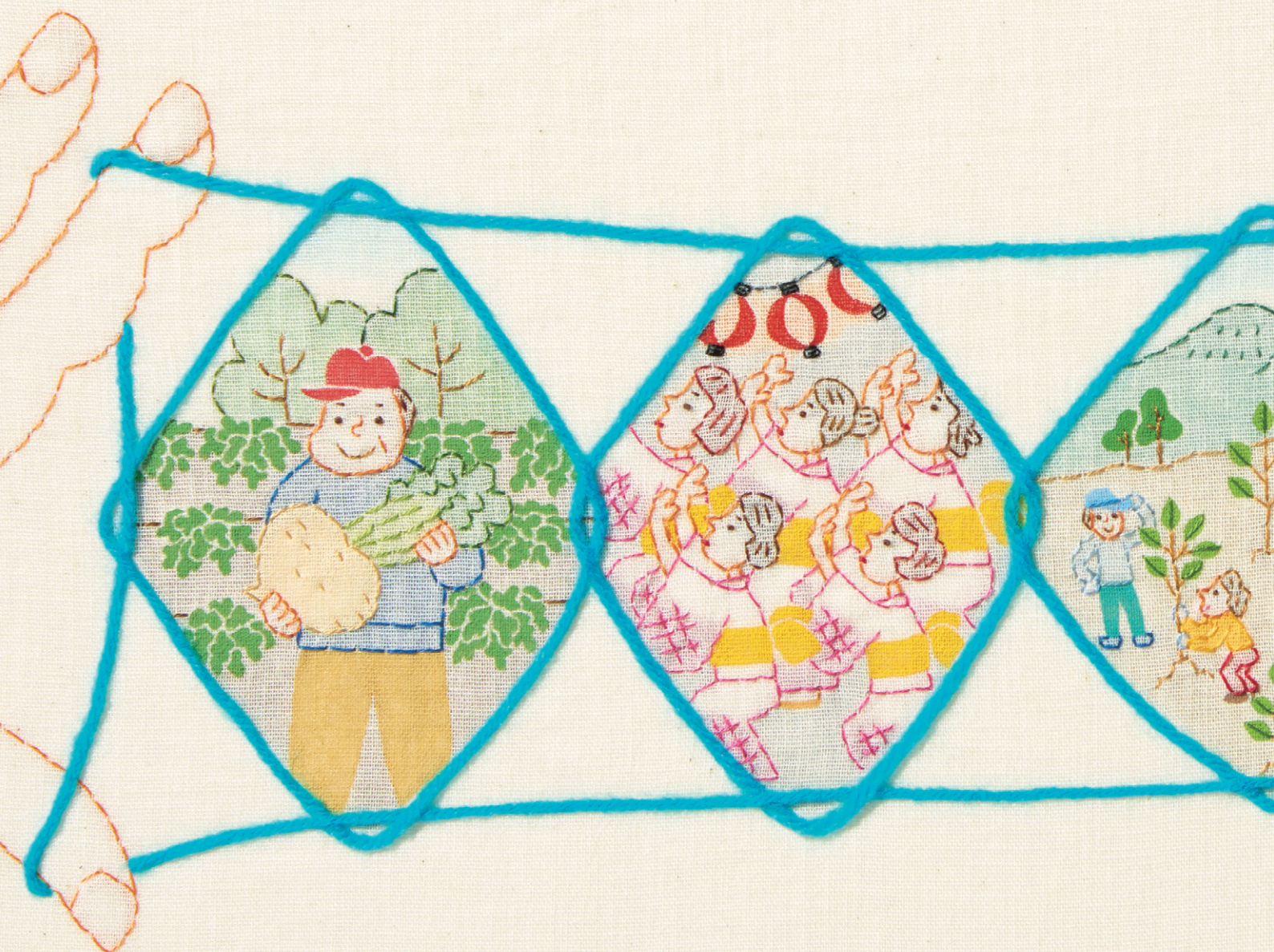


特集

未来を育む。



特集 未来を育む。

人々の行動範囲は、地域、国を越えて広がり、
グローバルにビジネスを展開する企業も珍しくなくなった。
イオンもまた、アジアの国々をつなぐグローバルリタイラーを標榜し、現在13カ国で事業を展開。
グループ従業員数は44万人を超えている。展開エリアが拡大し、
担うべき社会的責任がますます大きくなるいま、あらためてイオンが育んできたもの、
そしてその根底にある時代を越えて受け継ぐ不変の理念に迫る。

スーパーへ行ったときのこと。お目当ての商品を手にレジに並ぶと、募金箱が置いてあることに気付いた。よく見ると、そこには海外の子どもたちが無邪気に微笑んでいる写真が。十分な教育を受けられない環境にある彼らのために学校建設を支援するのだという。そうした子どもたちの存在に気付かせてくれたことに感謝しつつ、さっそく募金することにした。

自分が当たり前だと思っている環境も外に目を向ければ決してそうではないという事実。平穏な日々ではつい忘れがちだ。だからこそ、その解決に向けて貢献できる機会が身近にあるのはありがたい。一人ひとりの小さな思いやりが、国境を越え、次代を担う子どもたちの夢をかなえる大きな力となっていく。子どもたちの喜ぶ姿を思い描きながら、家路についた。

レジの横の募金箱



買物百景

第九景

Illustration by SACHIKO IKOMA

AEON Magazine May 2015 Vol.49

contents

01 買物百景

02 特集

未来を育む。

Interview 社会の課題解決に向けて求められる“共感性”
末吉竹二郎 国際連合環境計画・金融イニシアティブ特別顧問

Peace 平和な社会の実現のために

People 人と人をつなぐために

Community 地域の持続可能な発展のために

11 暮らしの風流

12 AEON SUSTAINABLE ACTIVITIES 環境保全・社会貢献活動

13 決算概要

15 GROUP NEWS

17 グループ企業一覧



Illustration by SATOMI MIZUUCHI

刺繍と手描きを組み合わせた温かみあるタッチが
特長の作家。特集に合わせ、時代を越えて
受け継がれるイオンの理念とその取り組みとの
“つながり”をあやとりの橋で表現。

発行日：2015年5月27日
発行所：イオン株式会社
コーポレート・コミュニケーション部
〒261-8515
千葉県千葉市美浜区中瀬1-5-1
TEL：(043) 212-6061
ホームページ：http://www.aeon.info/

この冊子はイオンの情報誌です。
Aeon(イオン)はグループの総称です。
本誌上における社外からの寄稿や発言は、
必ずしも当社の見解を表明していません。



PROFILE 末吉竹二郎

すえよし・たけじろう

国際連合環境計画・金融イニシアティブ特別顧問。2003年より現職。国際的な環境問題、企業の社会的責任に関する見識と豊富な経験を有し、2009年よりイオン株の社外取締役。環境保全・社会貢献に対する企業の役割などについて指導を行う。

撮影場所／(公社)日本外国特派員協会

地球規模の課題も
我がこととして捉え、
すべての行動を
見つめ直すことが必要です。

地球規模の課題解決に向け、
変化する国際社会

国際社会がいま共通認識としていること、それは温暖化や生物多様性の喪失など、地球規模で起きているさまざまな問題が危機的なレベルに達しており、その解決に向けて早急に行動を起こさなければならぬということ。例えばCO₂排出量の増加に起因する温暖化により、地球全体の気候が大きく変化し、すでに後戻りできない限界点「閾値」を越えてしまったのではないかと言われています。異常気象による干ばつや洪水などの自然災害が各地で多発し、これらは水不足や食糧難、さらには貧困、難民といった問題にまで連鎖しているのです。陸続きであるヨーロッパなどの国々に比べ、島国である日本ではこうした事態への問題意識が高くないかもしれません。しかし、現状は地球をあげてこの負の連鎖を直ちに止めなければならないところまで来ているのです。こうした国際的な課題を皆が我がこととして捉え、解決に向けた動きに共感し、主体的に関わるようになってほしいと思っています。

国際会議でも温暖化防止に関する議論が活発化しており、今年12月に行われる国連気候変動枠組条約第21回締約国会議(COP21)では、2020年以降のCO₂削減に向けた新たな枠組みが決まる見通し

Interview

社会の課題解決に向けて 求められる“共感性”

地球規模の環境破壊の進行は人類の存続を脅かすほどのレベルに達しようとしている。貧困、難民など解決すべき国際的な課題も深刻さを増すなか、今号では、これらの解決に向けた国際社会の動きと、企業の責任やその在り方について、国際連合環境計画・金融イニシアティブ特別顧問、そしてイオン株の経営を監督する社外取締役でもある末吉竹二郎氏にお話をうかがった。

です。これで一気に温暖化防止に向けた世界の機運が高まるのではないかと期待しています。一方、問題の解決に向けた議論のなかで見直されているのが国や地域の在り方です。すなわち、国家の基本単位である地域コミュニティを守る。地域の活力を取り戻す。といった取り組みが非常に重要であるため認識されているのです。活力ある地域では生活環境もよく人は活気にあふれ、よいビジネスが生まれ、さらに発展していきます。地域の活力が必要なのは、経済の近代化の過程で効率や規模のメリットを追求し、成長してきた企業にとっても同様です。いまや地域コミュニティの活性化に貢献することができれば、結局は自らの事業が成り立たないのだということに気づき、行動を変えるべきときに来ているのです。

「共感性」を高め、行動することが
企業の事業継続の絶対条件に

あなたは、環境を破壊し、あるいは開発途上国での児童労働によってできた商品をはしいと思うでしょうか。たとえそれが安くてもよいものとしても答えは違うはず。投資家や銀行も同じこと。企業への投資や融資において、環境保全や社会貢献活動に取り組むのはもちろん、その事業自体が社会的責任を果たしたうえ

で持続可能であることを新たな判断基準とするようになっていきます。これに対応できない企業は事業を継続できなくなる。と言えるでしょう。企業には、社会との「共感性」を高め、社会が抱える課題解決につながる、少なくともそれを悪化させない新たなビジネスモデルを構築していくことが必要なのです。

イオンの「お客さまを原点に平和を追求し、人間を尊重し、地域社会に貢献する」という基本理念。これは、原理原則であり、時代を越える価値観だと思います。平和の追求という価値観が含まれる理念を掲げる企業はそう多くはありません。イオンがこの理念にもとづいて事業活動を続ける限り、その存在価値は社会や働く人々にとって変わることはないでしょう。

お客さまや株主、取引先などイオンに関わる人々は非常に多く、社会全体を相手にビジネスを行っていると言っても過言ではないと思います。それだけに果たすべき責任も大きいのです。だからこそ、まずは主たる事業である小売業で、世界最高レベルを目指してほしい。それこそが社会に対するイオンの責務であり、最大の貢献だと思うからです。最高レベルになるためには、課題解決に向けた「共感性」を高めるために必要な行動を起こすことです。国際社会や地域とともに、よりよい未来を築くため、グローバル企業としての役割を果たしてほしいと思います。

平和を願い、その礎を築く活動のひとつに、次代を担う高校生国際的な文化・人材交流を促進する「ティーンエイジ アンバサダー」事業がある。これは（公財）イオンワンパースントクラブ※が、1990年に「小さな大使」事業としてスタートしたもの。日本と中国・ASEANをはじめ世界の高校生が互いの国へ赴き、高校での授業体験やホームステイといった多彩なプログラムを通じて、相手国の文化や歴史に触れ、価値観の多様性を学ぶ。大使館などを表敬訪問し、政府の代表者と交流することで「アンバサダー（大使）」の名のとおり、民間の代表としての役割も果たしている。これまで日本と17カ国の高校生1,852名（2015年3月末現在）が交流。友好の絆を深めている。

また、スポーツを通じ、国や民族の壁を越えた交流と相互理解が深まることを願い1994年に始まったのが「イオンカップ 世界新体操クラブ

※1989年に設立。グループの主要企業各社が税引き前利益の1%を拠出し、社会貢献活動に取り組む



20回目の開催となった「イオンカップ2014 世界新体操クラブ選手権」



1. 日本の浴衣を着て茶道を体験(カンボジア・ラオス)
2. 北京市人民政府市長を表敬訪問(中国)
3. ホームステイでロンジーを着て伝統舞踊に挑戦(ミャンマー)
4. ヒンズー教の神像へのお供え物づくりを体験(インドネシア)



選手権」だ。第2回大会では、紛争中であつた、ボスニア・ヘルツェグビナとセルビアの選手の参加が実現。両国の選手たちが握手を交わし大きな感動を呼んだ。それはまさに、スポーツの力を世界に証明するものであり、イオンの平和への願いが実を結んだ瞬間でもあつた。同大会は、いまや新体操の世界三大選手権のひとつとして毎年開催され、大会入場料収益の一部は、選手たちの総意のもとUNHCR（国連難民高等弁務官事務所）を通じて、世界の難民の子どもたちに贈られている。

イオンの考える「平和」とは、単に戦争がないという状態を指すものではない。災害などで、いつものくらしができないう状況となつたときにも平和への願いが従業員一人ひとりを突き動かした。東日本大震災時には、自ら被災した従業員も含めグループが全力をあげて早期の営業再開や復興支援にあたつた。お客さまが自由に、普段どおりに買物ができる。そんな当たり前の環境をつくり、守るためにイオンは事業活動を続けていく。

平和の礎となる国際的な交流事業

時代を越えて受け継がれる理念

イオンでは、「お客さまを原点に平和を追求し、人間を尊重し、地域社会に貢献する」という基本理念をグループで共有している。いかに時代が変化し、グループの形が変化しようとも、根底にあるのは不変の理念であり、この理念を胸に今日まで絶えず革新し続けながら成長してきた。

理念に「平和」への思いが込められたのは、戦後、イオンの前身のひとつである岡田屋が焼け野原から再出発したときの出来事がきっかけだった。戦後初となるチラシを出して実施した大売り出しの当日、店の前には早朝から開店を待つ人々の長蛇の列ができ、「ようやく平和な時代になりましたね」と涙を流すお客さまもいたという。統制経済下では、小売店が自由に商品を販売することも、お客さまがほしいものを自由に買うこともできなかったからだ。当時社長であつた岡田卓也（現イオン㈱名誉会長相談役）はこのとき、小売業の繁栄は平和の象徴である。と確信

Peace

平和な社会の実現のために

イオンの理念には「平和の追求」が含まれる。一見不思議に思えるかもしれないが、これは、小売業は平和な社会があつてこそ成り立つものであり、「平和産業」であるとの考えから生まれたものだ。小売業が繁栄する平和な社会づくりに向けたイオンの取り組みを紹介する。



以後、小売業は「平和産業」であるという信念のもと、企業活動を続けてきた「平和」への思いは時を越えて受け継がれ、現在のさまざまな活動に息づいている。



買物を楽しむ、東日本大震災の被災地のお客さま（イオンスーパーセンター陸前高田店オープン時）



岡田屋の戦後初となる大売出しのチラシ



「イオン・ユニセフ セーフウォーターキャンペーン」で
給水施設を整備



開校式で新体操を楽しむ
子どもたち(左/ミャンマー、
右/ベトナム)



「学校建設支援事業」はカンボジア、ネパール、ラオス、ベトナム、ミャンマーで実施。
写真はミャンマー1校目となる「イオン ガンゴー スクール」の新校舎に集う子どもたち



新しい教室で学ぶ子どもたち
(ミャンマー)



「イオン チャーズクラブ」の活動で、粗大ごみを粉砕する工場を見学

People

人と人をつなぐために

小売業は日々多くのお客さまに接し、人と人とのつながりを基盤とする「人間産業」でもある。お客さまをはじめ、すべての人との関わりのなかで基本となるのは、人間を尊重し、人間的なつながりを大切にすること。こうした考えにもとづくイオンの活動を紹介する。



従業員の技術の向上を目指す
鮮魚士技術コンクール

小売業は「人間産業」であるという考えのもと、イオンは従業員教育にも注力してきた。イオンの前身のひとつである岡田屋は、1964年、日本の小売業として初となる企業内大学「オカダヤ・マネジメント・カレッジ」を開校。教育による従業員一人ひとりのレベルアップが「お客さま満足」の実現につながる。従業員

国や企業の枠を越え、働く人々が学ぶ機会を提供

開始する。子どもたちの健康を守るための安全な水を確保するとともに、遠隔地への水汲み労働をなくし、多くの子どもたちが学校に通える環境づくりに取り組んでいる。

が職業人として、また人間的にも成長することがグループ成長の原動力になるという考えにもとづくものだ。現在の「イオンビジネススクール」にも継承され、多くの修了生を輩出。また、実務に即した独自の資格制度や各種コンクールなどを充実させることで、従業員の技術や意欲の向上を図っている。

こうした「人間尊重」の考えを、国や企業の枠を越え、取引先とも共有。2003年には適切な労働条件や労働環境の確保を目的とする「イオン サプライヤーCOC（取引行動規範）」を制定し、イオンのブランドである「トップバリュ」の製造委託先に遵守を要請。2013年には国際連合工業開発機関（UNIDO）、マレーシア政府と共同で、同国のサプライヤーの教育プロジェクトを開始した。こうした取り組みに対し参加企業からは、技術が向上し従業員の意識も高まる、また取引機会の拡大につながるなどの声が寄せられている。イオンは人々の労働環境の整備や働きがいの向上を通じ、よりいっそうの「お客さま満足」の実現に取り組んでいく。

また、(公財)イオンワンパーセントクラブでは、開発途上国の子どもたちの教育機会を充実させるべく、日本のお客さまからの善意の募金と、同額の拠出金、そして人々の想いを現地に届けている。2000年にスタートした「学校建設支援事業」では、5カ国で378校*の建設を支援。2010年にスタートした「イオン・ユニセフ セーフウォーターキャン

プ」では、(公財)イオンワンパーセントクラブでは、開発途上国の子どもたちの教育機会を充実させるべく、日本のお客さまからの善意の募金と、同額の拠出金、そして人々の想いを現地に届けている。2000年にスタートした「学校建設支援事業」では、5カ国で378校*の建設を支援。2010年にスタートした「イオン・ユニセフ セーフウォーターキャン

子どもたちの豊かな未来のために
次代を担う子どもたちが健やかに成長し、よりよい未来を生きていくことができるよう、イオンは教育・健康といったあらゆる角度からその成長を支援している。
2005年にスタートした「イオンチャーズクラブ」では、店舗近隣の小中学生を対象に、環境保全活動や体験学習を行う。子どもたちは地域の環境問題への関心を高め、考える力を身に付けるとともに、集団行動を通じて社会的なルールやマナーも習得していく。日本で始まったこの取り組みは、いまではマレーシアや中国へと広がっている。

ペーン」では、(公財)日本ユニセフ協会とのパートナーシップのもと、カンボジア、ラオスで貯水給水施設を整備。約13万2,000人*が利用するに至った。本年はミャンマーでも

Voice

ミャンマーでの学校開校式より

▶イオン ガンゴー スクール

新校舎で勉強するのが楽しみ。勉強して医師になり、病気の人たちを治ってあげたい(小学4年生)

子どもたちは国の未来そのもの。子どもへの支援は、国の未来への支援につながります(校長)

▶イオン バードク スクール

雨季でも勉強ができるようになってうれしい。将来はこの学校の先生になりたい(小学3年生)

新校舎完成で子どもたちはもちろん、教育に対する市民の意識が高まると思います(校長)

※2015年3月末現在

イオンは、伝統の食文化を支える食材やその伝承技術を地域の生産者の方々と受け継ぎ、ともに育む「フードアルチザン（食の匠）」活動を展開している。2001年、「日本各地の食文化や食材を守ってほしい」というお客さまの声を受けてスタートした同取り組みは、現在1府20県の30品目（2015年3月末時点）にまで拡大している。グループの販売網を最大限活用し、店舗やネットショップで広くお客さまに紹介。生産者をはじめとする地域の方々の強力なパートナーシップのもと、作業工程の効率化をはじめ、大学など研究機関と連携した商品開発や安定供給に向けた基盤づくりも支援している。例えば、

地域の一人として 地域産品の価値向上へ

とでも、地域の方々の生活により密着した存在になった。地域通貨として、さらにはポイントプログラムの実施により、商店街とイオンを結び、ともに集客力を高めることで、双方の発展・成長を目指すことのできるツールとなっている。

理念を体現する事業活動と 革新への挑戦

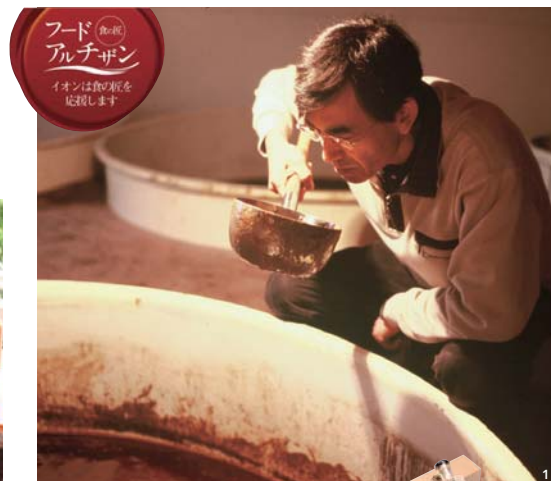
小売業として、お客さまの日々ののちとくらしを支え、より豊かなものに変えていくことこそ、イオンの存在意義。これからもイオンは、「お客さまを原点に、平和を追求し、人間を尊重し、地域社会に貢献する」という理念を、さまざまな事業を通じて体現し続け、そのための挑戦を続けていく。

秋田県を代表する調味料「ハタハタしよつる（魚醬）」では、「男鹿ハタハタしよつる食の匠協議会」とともに、本商品を使用した加工品も開発・販売。その魅力をより多くのお客さまに伝えるためのレシピづくりも進めている。

地域を活性化する産品を産出し、生産から販売、さらには新たな調理法の提案に至るまで、ともに協力して地域の魅力や価値向上を図っている。



3・4. アセローラ（沖縄県）を使った商品
5. アセローラの選別を行う
「本部町アセローラ果実販売研究会」の皆さん



1. 「ハタハタしよつる」の醸造現場（秋田県）
2. しよつる十年熟成



香川県高松市の商店街と連動する「めぐりんWAON」



「めぐりんステーション」では
気軽にポイント
寄付することもできる



ご当地 WAON
100 種類を発行
(2015年4月28日現在)



「ご当地WAON」1号は
「石見銀山WAON」

Community

地域の持続可能な発展のために

商業を通じて地域社会に奉仕することがイオンの使命であり、小売業は「地域産業」であるとその理念に掲げている。小売業は地域のくらしに根ざし、お客さまに支えていただくことで成り立つものだからだ。ここでは地域とともに歩むイオンの取り組みを紹介する。



「ご当地WAON」を活用し 地域経済を活性化

お客さまの日々のくらしに必要な商品やサービスを提供するとともに、雇用の促進を図り、地域経済の活性化に寄与する。「地域産業」としての役割を果たすべく、本業に加え、イオンは地域の一人としてさまざまな活動を行っている。

なかでもユニークなのがイオンの電子マネー「ご当地WAON」の取り組みだ。日本全国どこで利用しても、「WAON」利用金額の一定割合額を地域振興団体などに寄付する仕組みを持つ。このカードは100種類以上発行されており、日々の買物を通じ、気軽に地域貢献できるというもの。「WAON」として決済で使えるのはもちろん、1枚のカードで地域の商店街などのポイントサービスを利用できる機能を持つものもある。四国の「めぐりんWAON」もそのひとつで、加盟店で地域ポイントの「めぐりんマイル」を貯めたり支払いに使ったりできる。さらに同ポイントはボランティア活動や行政による健康イベントへの参加などでも貯めるこ

Voice ともに地元を盛り上げたい

2009年1月にスタートした地域のポイントサービス事業「めぐりん」は、さらなる利便性向上を目指し同年6月にイオンの電子マネー「WAON」と連携し、「めぐりんWAON」が誕生しました。現在、高松市の商店街を中心に香川県全域の約500店舗で利用可能で、カード発行枚数は

15万枚を超えています。日々の買物はもちろん、地域のスポーツチームの応援やボランティア活動、行政の健康促進イベントなど、その活用場を拡大。今後は地方創生に取り組む行政、そしてイオンさんとの連携を強化し、地域活性化にさらに貢献していきたいです。



善生 憲司氏
めぐりん事務局長

AEON SUSTAINABLE ACTIVITIES

サステナブル(持続可能)な社会を目指して。地域の皆さまとともに、環境保全・社会貢献活動を行っています。
(2015年1月~3月)

環境保全

「エネルギーアドバイザー制度」で省エネ大賞を受賞

1月28日、イオンは、(一財)省エネルギーセンター主催の「平成26年度省エネ大賞」省エネ事例部門において「資源エネルギー庁長官賞」を受賞。エネルギーの効率的な利用促進を担う「エネルギーアドバイザー制度」を設け、その育成に取り組んでいること、および日本全国約340店舗で省エネを推進していることが評価されました。



イオンの取り組みがUNDB-J連携事業に認定

「イオン 生物多様性方針」と「イオン 持続可能な調達原則」に基づき、植樹活動に加え環境・生態系保全に配慮した商品企画、FSC認証木材を使用した店舗建設などを展開。これらの取り組みが生物多様性の保全および持続可能な利用の両面で効果を期待できるものとして「国連生物多様性の10年日本委員会(UNDB-J)」の連携事業に認定されました。

社会貢献

「認知症サポーター」の従業員が日本最大規模累計5万人に

ロールプレイング学習などを含む「認知症サポーター養成講座」を受講し「認知症サポーター」となったイオンの従業員が3月、累計5万人に到達。同講座は、「認知症になっても安心して居るまちを目指す」厚生労働省・NPO法人地域ケア政策ネットワークによる取り組みで、イオンは2007年から参画しています。



学校建設や奨学金を通してミャンマーの子どもたちを支援

お客さまにご協力いただいた「ミャンマー学校建設支援募金」と、(一財)イオンワンパーセントクラブ®からの同額の拠出金により、新たな小学校が開校。3月27日、開校式を実施しました。同国においては、本年より奨学金制度「イオン スカラシップ」もスタートし、次代を担う若者を支援しています。



新しい学校で学ぶ子どもたち

3.11 復興への願いをカタチに

イオンは、被災地の復興と「夢のある未来」の実現に向け、お客さまと手を携え、さまざまな取り組みを行っています。

「子どもたちの夢・応援プログラム」を開催

1月10日、(一財)イオンワンパーセントクラブ®は、「子どもたちの夢・応援プログラム」において、音楽の素晴らしさや夢をもつことの大切さを伝える「音楽に夢をのせて」を開催。世界で活躍するプロオーケストラのコンサートに宮城県の子どもたちや東日本大震災被災者の方々など1,400名をご招待しました。



「ウィーン・オペラ舞踏会管弦楽団」と「仙台ジュニアオーケストラ」が共演

「空の駅」建設支援募金活動を実施

イオンモール(株)は昨年より、宮城県東松島市小野駅前応急仮設住宅で誕生したソックスモンキー「おのくん」の制作応援活動を展開。3月には、この活動の拠点となる「空の駅」の建設支援募金を実施し、お客さまからお寄せいただいた241万1,956円を贈呈しました。



「空の駅」プロジェクトに支援募金を贈呈



ココがポイント

日中も映える色鮮やかなシルク生地

ココがポイント

円満を表す丸い形

暮らしの風流
灯す—提灯—
◎ ちょうちん

日々の暮らしのなかで心に潤いをもたらしてくれる雑貨には、次世代に受け継いでいきたい伝統や文化が息づいています。日本、中国、ASEAN地域の、魅惑の品々…。今回は、闇夜を照らし、光で空間を演出する「提灯」を紹介します。

中国 繁栄の願いが込められた「紅灯笼」

古くから慶事に欠かせない「紅灯笼」。灯笼を飾ることは、子孫繁栄への願いが込められており、丸い形は円満、真紅の色は活気や幸福を象徴しています。春節などの祝い、通りに連なるたくさんの「紅灯笼」が、お祝いムードを盛り上げます。

ベトナム 世界遺産の古都を灯す「ホイアン提灯」

ベトナム中部に位置する世界遺産の古都ホイアン。ここでつくられ、400年の歴史を有する「ホイアン提灯」には、伝統工芸であるシルク生地が用いられます。月に一度開催される「ランタン祭り」では、色とりどりの提灯で彩られた街並みが幻想的な雰囲気を出します。

日本 和紙に絵や文字が描かれた「江戸提灯」

臺める構造と、竹素材の骨組みに張られた和紙が特徴の「江戸提灯」は、夜間の外出が増えた17世紀の江戸(東京)において夜道を照らすものとして普及しました。個性的な書体の「江戸文字」が描かれることも多く、現在では主に祭礼の飾りや店先の看板などに使われています。



ココがポイント

コンパクトに畳める横骨の構造

▶ 中国・ASEANにおける事業展開を加速

ASEANにおいて、カンボジアにイオン1号店となる同国最大規模のモール型商業施設「イオンモールプノンペン」、ベトナムに2号店「イオンモールビンズオンキャナリー」をオープン。中国では、江蘇省に地域最大規模で初のモール型施設「イオンモール蘇州吳中」、湖北省にイオンとして初出店となる「イオンモール武漢金銀潭」をオープン。人口増加、急速な経済成長が見込まれるアジア市場においてグループ各社が連携し、マルチフォーマットでの事業展開を加速しました。



イオンモール武漢金銀潭

▶ 首都圏におけるNo.1 SMチェーン確立を目指す
U.S.Mホールディングスを設立

成長が見込まれる首都圏においてNo.1スーパーマーケットチェーンを確立するべく(株)マルエツ、(株)カスミ、マックスバリュ関東(株)のSM企業3社、および丸紅(株)とともに共同持株会社ユナイテッド・スーパーマーケット・ホールディングス(株)(U.S.Mホールディングス)を設立することで合意。2020年に売上高1兆円、1,000店舗体制の構築を目指します。

▶ 誕生40周年を機に
イオンのブランド「トップバリュ」を刷新

誕生40周年を迎えたイオンのブランド「トップバリュ」は、ブランドを4つの体系に刷新し、お客さまの「いま」のニーズにお応えする商品開発を推進。食の「安全・安心」ブランド「トップバリュ グリーンアイ」では、オーガニックシリーズの展開をスタート。小売業のプライベートブランドとして最大規模の120品目を揃え、約4,000店舗で販売。当期の「トップバリュ」売上高は7,799億円(対前期比105.2%)となりました。

トップバリュ グリーンアイ
オーガニックシリーズ

▶ ドラッグ・ファーマシー事業をグループの新たな柱に
イオン(株)とウエルシアホールディングス(株)および(株)CFSコーポレーションは、日本一のドラッグストアチェーン構築を目指し「経営統合に関する基本合意書」を締結。さらに、シナジー効果を最大限に創出する強固な連携を図るため、ウエルシアホールディングス(株)をイオン(株)の連結子会社としました。「シニアシフト」および「都市シフト」の中心的な役割を担うドラッグ・ファーマシー事業をイオンの新たな柱として確立していきます。

次期の見通し

Outlook for the Fiscal Year ending February 29, 2016

グループ丸となって、
増収増益を目指す

お客さまのニーズの多様化や業態を越えた競争の激化など、小売を取り巻く環境変化に迅速に対応するべく、事業会社を中心とした新たなグループ体制のもと、事業会社の自律的経営、地域密着経営の深耕、およびグループ重点課題への対応を図ります。特に、「GMS改革」「SM改革」「アジアシフト」「デジタルシフト」「商品改革」を重要課題と位置付け、それぞれに執行役を配置。同時にイオン(株)の商品やマーケティングなどの機能をグループの中核であるイオンリテール(株)の本社・各地域カンパニーに移管し、それぞれの経営執行力を強化。グループ丸となって高収益体質への転換および早期の業績改善を目指します。

連結業績予想

	2016年2月期	前期比※
営業収益	80,000	113.0%
GMS事業	26,885	103.3%
SM・DS事業	31,080	119.1%
小型店事業	3,679	118.7%
ドラッグ・ファーマシー事業	5,827	227.9%
総合金融事業	3,828	116.1%
ディベロッパー事業	2,756	112.6%
サービス・専門店事業	7,340	106.5%
国際事業	4,520	119.7%
(ご参考) アセアン事業	2,402	114.8%
中国事業	2,118	125.7%
営業利益	1,750	123.8%
経常利益	1,650	108.2%
当期純利益	425	101.0%
1株当たり当期純利益(円)	50.87	101.0%
ROE(自己資本当期純利益率)(%)	3.5	—

※ 2015年2月期の実績を新しい事業セグメントに組み替えて算出しています。

AEON
決算概要

2015年2月期

日本の小売業として
初めて営業収益7兆円を突破

1. カンボジア1号店「イオンモールプノンペン」を開業
2. ユナイテッド・スーパーマーケット・ホールディングス(株)を設立
3. ウエルシアホールディングス(株)を連結子会社化

当期は、2020年に向けた飛躍的な成長への第2フェーズとなる「イオングループ中期経営計画(2014～2016年度)」の初年度として、グループ共通戦略の「アジア」「都市」「シニア」「デジタル」の4つの領域へのシフト、および「商品本位の改革」を推進。さらに、これら成長戦略を支える新たな経営基盤構築を図るべく、グループ構造改革を実施しました。営業活動においてはイオンのブランド「トップバリュ」の商品力強化と拡販に加え、地域の生産者と協働して地元産品の魅力を伝える「じもの日」の取り組みをスタート。さらに(株)ダイエーの完全子会社化を契機とする合同セールの開催、インバウンド対応の強化等を実施しました。

こうした取り組みの結果、全事業セグメントで増収を果たし、3期連続で営業収益過去最高を更新。日本の小売業初となる7兆円を突破しました。

通期業績※

単位：億円/(前期比)

営業収益	営業利益	経常利益	当期純利益
70,785 (110.7%)	1,413 (82.5%)	1,525 (86.2%)	420 (92.3%)

※当期の会計方針および表示に合わせて過年度実績を修正しています。

事業別業績※1

単位：億円

事業名	営業収益	前期比	営業利益	前期比
GMS事業	33,555	109.9%	-16	—
SM・DS・小型店事業	21,612	109.8%	84	47.7%
総合金融事業	3,297	115.4%	530	129.8%
ディベロッパー事業	2,496	113.6%	432	99.7%
サービス・専門店事業	7,049	102.0%	245	105.3%
アセアン事業	2,092	115.2%	61	93.5%
中国事業	1,684	115.8%	-8	—
連結合計※2	70,785	110.7%	1,413	82.5%

※1 当期の会計方針および表示に合わせて過年度実績を修正しています。

※2 連結合計には、各事業の会計のほか、その他事業および調整額が含まれています。

Global Initiatives

ベトナムのSM事業会社2社との 資本・業務提携に合意

イオン㈱は、ベトナムでSM事業を展開するFIVIMART社、およびCITIMART社との資本・業務提携に合意したことを発表。経済成長著しい同国においてスピードある事業展開を実現し、グループ一体となってお客さまのより豊かな暮らしづくりに貢献していきます。



左/ハノイ市に展開する「FIVIMART」
右/ホーチミン市を中心に展開する「Citimart」

Corporate Initiatives

持続可能性に優れた 企業に選定



国際的なSRI調査・格付け会社であるスイスのRobecoSAM社による「RobecoSAM Sustainability Award 2015」の食品・日用品小売部門において、イオン㈱は日本企業として唯一「ブロンズクラス」に選定されました。

※ Socially Responsible Investment (企業の経営状況に加え、環境保全活動や人権保護、法令遵守などに対する取り組みも投資基準に組み入れた投資)



3月24日に発売した
日本のプライベートブランドで初となるギリシャヨーグルト
「トップバリュ セレクト ギリシャヨーグルト 脂肪ゼロ」。
発売から約2週間で販売数100万個を突破した。

Corporate Initiatives

Apple正規代理店「NEWCOM」の 出店をスタート

イオンリテール㈱は、Apple Inc.の正規代理店であるApple Premium Reseller「NEWCOM」(ニューコム)の展開を開始すると発表。豊富な専門知識を有する専任スタッフが接客し、Apple製品の販売から修理までをワンストップで提供します。



NEWCOM レイクタウンkaze店

Corporate Initiatives

本格的なガーデニングを提案

イオンリテール㈱は、造園から保守までトータルに提案する「ガーデニングパック」の販売を関東エリアで開始しました。戸建ての庭やマンションのベランダ向けに、テイストや予算に応じて選べるプランを用意。人気の高まるガーデニング分野で新たなビジネスモデルの確立に挑戦します。



ベランダガーデンの一例

Global Initiatives

香港の「イオン」店舗で「熊本県晩白柚フェア」を開催

永旺(香港)百貨有限公司は、熊本県やつしる晩白柚ブランド推進協議会との共同企画「熊本県晩白柚フェア」を香港の13店舗で開催。イオンは中国・ASEANに広がる店舗網を活用し、日本各地の特産品フェアや観光PRなどを積極的に実施することで地域経済の活性化を応援しています。



世界最大級の
柑橘
「晩白柚」

Corporate Initiatives

「R.O.U.」および「アコレ」を分社化

イオンリテール㈱は、専門性や機動性を高め、お客さまの幅広いニーズに応えるべく、雑貨専門店「R.O.U.」および小型ディスカウストア「アコレ」の各事業を分社化。R.O.U.㈱、アコレ㈱が誕生しました。



左/R.O.U.イオンモール伊丹豊陽店
右/アコレ西葛西店

GROUP NEWS

2015年1月 >>> 3月

Corporate Initiatives

ダイバーシティ推進の取り組みが 高評価を獲得

グループをあげて取り組むダイバーシティ推進の取り組みが評価され、イオン㈱は、NPO法人J-Win®主催の「2015 J-Win ダイバーシティ・アワード」で小売業初となる「ベーシックアチーブメント大賞」を受賞。さらに同月、経済産業省の「平成26年度ダイバーシティ経営企業100選」に選定されました。

※ 特定非営利活動法人ジャパン・ウィメンズ・イノベティブ・ネットワーク



イオンの電子マネー「WAON」



1月24日発行 「からっ唐ワオン」
3月5日発行 「あさひかわWAON」
3月25日発行 「京都山WAON」

Corporate Initiatives

強くしなやかな国、地域づくりにつながる 先進的な取り組みとして評価

イオンモール㈱は、(一社)レジリエンスジャパン推進協議会による「ジャパン・レジリエンス・アワード 2015」で優秀賞を受賞。ショッピングモールでの非常用電源や飲料水の確保、耐震性の強化、さらに地方自治体との包括協定締結などの複合的な取り組みが評価されました。

グループ企業一覧

太字は株式公開企業 ○は持分法適用関連会社 ●は友好提携会社

〔純粋持株会社〕

イオン株

〔GMS (総合スーパー) 事業〕

イオンリテール株
イオン北海道株
株サンデー
イオン九州株
株アシーネ
株アルティファーズ
イオンバイク株
イオンペーカリー株
イオンリカー株
イオン琉球株
株オレンジファードコート
株鹿児島サンライズファーム
株グルメシティ関東 ※
株グルメシティ近畿 ※
株ジョイ
株消費経済研究所
株ダイエー ※
株ダイエースペースクリエイティブ
株トップバリュコレクション株

株中合

株日本流通リース
株ビッグ・エー
株ビッグ・エー関西
株ファンフィールド

株ボンテ

株ボンベルタ
株ロジワン
株ロベリア
株OPA

○株テンダイ

〔SM (スーパーマーケット)・DS (ディスカウントストア)・小型店事業〕

株マルエツ
ミニストップ株
マックスバリュ西日本株
マックスバリュ東北株
マックスバリュ東海株
マックスバリュ中部株
マックスバリュ北海道株
マックスバリュ九州株

○株いなげや

○株カスミ

○株ベルク

イオンスーパーセンター株
イオンビック株
イオンマーケット株
オリジン東秀株
株クリエイト

株光洋

株山陽マルナカ
株食品品質管理センター
ネットワークサービス株
まいばすけっと株

マックスバリュ関東株

マックスバリュ長野株

マックスバリュ北陸株

マックスバリュ南東北株

株マルエツ開発

株マルエツフレッシュフーズ

株マルナカ

株ママーノ

株ママーノセンターサポート

株レッドキャベツ

MINISTOP KOREA CO., LTD.

青島迷你島便利店有限公司

丸悦 (香港) 有限公司

丸悦 (无锡) 商贸有限公司

永旺美思倍乐 (广州) 商业有限公司

永旺美思倍乐 (江苏) 商业有限公司

永旺美思倍乐 (青岛) 商业有限公司

○株いちまる

○株日本流通未来教育センター

○ROBINSONS CONVENIENCE STORES, INC.

〔ドラッグ・ファーマシー事業〕

株CFSコーポレーション

ウエルシアホールディングス株

○株メディカル光

●株ツルハホールディングス

●株クスリのアオキ

ウエルシア介護サービス株

ウエルシア薬局株

シミズ薬品株

タキヤ株

联华每日鈴商业 (上海) 有限公司

○株ウェルパーク

○株ザグザグ

〔総合金融事業〕

イオンフィナンシャルサービス株

AEON 信貨財務 (アジア) 有限公司

AEON THANA SINSAP (THAILAND) PLC.

AEON CREDIT SERVICE (M) BERHAD

○イオンリート投資法人

株イオン銀行

イオンクレジットサービス株

イオン少額短期保険株

イオン住宅ローンサービス株

イオンプロダクトファイナンス株

イオン保険サービス株

イオン・リートマネジメント株

エー・シー・エス債権管理回収株

フェリカボケットマーケティング株

ACS CAPITAL CORPORATION LTD.

AEON Insurance Service (Thailand) Co., Ltd.

ACS SERVICING (THAILAND) CO., LTD.

ACS TRADING VIETNAM CO., LTD.

AEON CREDIT SERVICE INDIA PRIVATE LIMITED

AEON CREDIT SERVICE (PHILIPPINES) INC.

AEON CREDIT SERVICE SYSTEMS (PHILIPPINES) INC.

AEON Leasing Service (Lao) Company Limited

AEON MICROFINANCE (CAMBODIA) PRIVATE COMPANY LIMITED

AEON MICROFINANCE (MYANMAR) CO., LTD.

AEON MICRO FINANCE (SHENZHEN) CO., LTD.

PT. AEON CREDIT SERVICE INDONESIA

沈阳金融商贸开发区永旺小额贷款有限责任公司

台湾永旺財務服務股份有限公司

台湾永旺信用卡股份有限公司

天津永旺小额贷款有限公司

永旺保險顧問 (香港) 有限公司

永旺金融服務 (香港) 有限公司

永旺信用担保 (中国) 有限公司

永旺資訊服務 (深圳) 有限公司

〔ディベロッパー事業〕

イオンモール株

イオンタウン株

AEON MALL HIMLAM CO., LTD.

AEON MALL VIETNAM CO., LTD.

AEON MALL (CAMBODIA) CO., LTD.

PT. AEON MALL INDONESIA

PT. AMSL DELTA MAS

PT. AMSL INDONESIA

永旺夢楽城経開 (武汉) 商业管理有限公司

永旺夢楽城城南 (苏州) 商业管理有限公司

永旺夢楽城优雅 (北京) 商业管理有限公司

永旺夢楽城优雅 (天津) 商业管理有限公司

永旺夢楽城 (广东) 商业管理有限公司

永旺夢楽城 (广州白云) 商业管理有限公司

永旺夢楽城 (湖北) 商业管理有限公司

永旺夢楽城 (江苏) 商业管理有限公司

永旺夢楽城 (苏州) 商业管理有限公司

永旺夢楽城 (天津) 商业有限公司

永旺夢楽城 (中国) 商业管理有限公司

永旺夢楽城 (中国) 投资有限公司

永旺夢楽城 (浙江) 商业管理有限公司

永旺夢楽城 (武汉) 商业管理有限公司

○L.A.Style 株式会社

〔サービス・専門店事業〕

イオンデパート株

株イオンファンタジー

株ツヴァイ

株ジーフット

株コックス

○株タカキュー

アビリティーズジャスコ株

株イオンイーハート

イオンエンターテイメント株

イオンカルチャー株

イオンコンパス株

イオンデパートアカデミー株

イオンデパートセキュリティ株

イオンデパートセレス株

株イオンフォレスト

イオンベント株

株イオンボディ

イオンライフ株式会社

エイ・ジー・サービス株

株カジタク

環境整備株

関東エンジニアリング株

クレアーズ日本株

コスメム株

株ジュネラル・サービスーズ

タルボットジャパン株

株ドゥサービス

ブランドシェス株

株未来屋書店

株メガスポーツ

株メガベトロ株

リフォームスタジオ株

ローラアシュレイジャパン株

A ライフサポート株

AT ジャパン株

FMS ソリューション株

AEON DELIGHT (MALAYSIA) SDN. BHD.

AEON DELIGHT (VIETNAM) CO., LTD.

AEON Fantasy Group Philippines, INC.

AEON Fantasy Holdings (Thailand) Co., Ltd.

AEON FANTASY (MALAYSIA) SDN. BHD.

AEON Fantasy (Thailand) Co., Ltd.

PT AEON FANTASY INDONESIA

大連东软信息服务有限公司

美嘉 (上海) 商贸有限公司

羅蘭愛思亞洲有限公司

美嘉斯波 (北京) 商贸有限公司

新脚歩 (北京) 商贸有限公司

苏州日富电梯设备工程有限公司

苏州上品洗滌服务有限公司

苏州仲联物业管理服务有限公司

台湾洛拉股份有限公司

泰波姿 (上海) 商贸有限公司

永娃 (北京) 宠物用品有限公司

永旺幻想 (中国) 儿童游乐有限公司

永旺一心餐饮管理 (青岛) 有限公司

永旺永乐 (杭州) 服务外包有限公司

永旺永乐 (中国) 物业服务服务有限公司

永旺永乐乐房 (苏州) 物业服务服务有限公司

永旺永乐泰达 (天津) 物业服务服务有限公司

武汉小竹物业管理有限公司

〔E コマース事業〕

イオンダイレクト株

イオンリンク株

〔アセアン事業〕

AEON ASIA SDN. BHD.

AEON CO. (M) BHD.

AEON BIG (M) SDN. BHD.

AEON INDEX LIVING SDN. BHD.

AEON VIETNAM Co., LTD.

AEON (CAMBODIA) Co., Ltd.

AEON (Thailand) Co., LTD.

DONG HUNG INVESTMENT DEVELOPMENT CONSULTANCY JOINT STOCK COMPANY LIMITED

PT. AEON INDONESIA

○ FIRST VIETNAM INVESTMENT JOINT STOCK COMPANY

〔中国事業〕

永旺 (中国) 投资有限公司

永旺 (香港) 百貨有限公司

广东永旺天河城商业有限公司

青岛永旺东泰商业有限公司

永旺华南商业有限公司

永旺华东 (苏州) 商业有限公司

永旺 (湖北) 商业有限公司

永旺商业有限公司

〔機能会社等〕

○株やまや

イオンアイビス株

イオンアグリ創造株

イオングローバルSCM株

イオン商品調達株

イオントップバリュ株

イオンフードサプライ株

イオンマーケティング株

コルドンヴェール株

株生活品質科学研究所

AEON GLOBAL SCM SDN. BHD.

AEON TOPVALU MALAYSIA SDN. BHD.

AEON TOPVALU (HONG KONG) CO., LIMITED

AEON TOPVALU (THAILAND) CO., LTD.

AEON 信息系统集成 (杭州) 有限公司

Tasmania Feedlot Pty. Ltd.

永旺環球 (北京) 国际货运代理有限公司

永旺特慧優国际贸易 (上海) 有限公司

○イオンデモンストレーションサービス(南)

■ (一財) イオンワンパーセントクラブ

■ (公財) イオン環境財団

■ (公財) 岡田文化財団

2015年2月末現在

※2015年3月1日に株ダイエーを存続会社とする合併を実施



5



6



7



8

5. (Japan) 未来屋書店木更津 Miraiya Shoten Kisarazu 6. (Japan) イオン成田店 Aeon Narita Store
7. (Japan) イオン牛久農場 Aeon Ushiku Farm 8. (Japan) イオンタウン新船橋 Aeon Town Shin-Funabashi